

カバーメイク講習会

治療痕や皮膚変色があっても、温泉やプールに！

白血病や悪性リンパ腫などの血液がんが治癒可能な良い時代を迎えています。また、小児がんを克服したたくさんの方々が、学業に仕事にと、元気に社会参加し活躍中です。

しかし、移植や化学療法による皮膚変色、手術痕などが残り、それを苦痛に感じている人もいます。

この度ご紹介するカバーメイクで施術すると、傷痕を気にせず温泉にもプールに入れます。胸の空いたブラウスでおしゃれも可、半そでを着て夏空の下を歩けます。

日時 2015年3月28日(土)13時30分～16時
参加費 資料代、お1人 1,000円
会場 広島大学病院 広仁会館 広島市南区霞1-2-3
協賛 広島つばさの会、NPO法人日本臨床研究支援ユニット・JPOP事務局
慢性骨髄性白血病(CML)患者・家族連絡会「いずみの会」

プログラム

- 1、ご挨拶 広島つばさの会 土居優子
- 2、参加者相互の情報交換「想い、分かち合い・支え合い」
NPO法人血液情報広場・つばさ 橋本明子
- 3、講演と講習 東京大学医学部附属病院 乳腺内分泌外科 分田貴子先生
○講演 カバーメイクによるQOL効果
○講師の実演と参加者全員による実習
- 4、交流会

※カバーメイク効果のモデルさんを募集します。治療による皮膚変色、怪我や手術の治療痕など、分田先生ご指導でメイクしてみませんか。事前にご連絡いただいても、当日その場での応募でも可です。男性・女性・大人・子ども、問いません。カバーメイクに関心のある看護師さん、教育者、介護士さん等でも。どしどしご応募ください。

問い合わせ

広島つばさの会 代表 土居優子 080-1929-0576

NPO法人血液情報広場・つばさ 03-3207-8503 (祝日を除く月～金 12時～17時)